

7月度生涯研

機能する総義歯作りのポイント

自分で技工することで理解を深める

協会の歯科臨床学会部は、三木逸郎氏(姫路市開業)を講師に「機能する総義歯作りのコンセプト」と題して生涯研修講座を7月22日、M&Dホールで開催した。



人工歯の配列位置などについて話す三木氏(左)と、熱心に話を聞く参加者(右) = 7月22日、M&Dホール

「総義歯作りのコンセプト」で開いた。歯科医師ら92人が参加した。三木氏は最初に、口腔外科出身でありながらなぜ総義歯に転向したか、エピソードを紹介した。それは、自身の父親が倒れて、機能する、すなわち咀嚼するだけではない発音などハビリの邪魔にならない義歯作りを目指したところである。そのために加藤武彦先生に師事され現在にいたっておられる。

機能する総義歯とは、嚥下・発音の邪魔にならず咀嚼できる義歯のことである。下顎前歯は舌側より上顎前歯は唇側より前に萌出しやすいが、舌、口唇の筋肉の力でそれぞれに位置を誘導される。人工歯の配列も歯槽頂間線より、筋力のバランスのとれた位置(筋圧中立帯)に配列するのが

舌類口唇の運動を妨げない機能する総義歯に近づくと、自分で技工をするこ

とが総義歯を理解するために必要である。近年、往診で義歯の製作も増えてきている。介護する側から見ると、入れ歯を作ると直ぐに食べて飲み込んで嘔吐することができると過度の期待を寄せられている。前述のような「機能する総義歯」を

作るとは当然であるが、患者側にも使えるだけの条件が必要である。すなわち、「食べる」という行為が出来ないような脳に機能障害があるような場合(含、認知症)、嚥下が困難になるような体幹保持が出来ず首が定まらない場合、咀嚼して嚥下するという運動が出来ない場合などはまずリハビリで機能を回復した上で義歯を製作しなければ、無用の長物になりかねない。義歯は魔法の杖ではないということをお話ししておくべきであろう。(東住吉区・森啓)

すぐ役に立つGPに必要な顎関節症と口腔顔面痛の基本知識

石垣 尚一(大阪大学歯学部附属病院咬合・咀嚼障害系科 口腔補綴科)

大学病院では日常的に診察にあたっている顎関節症や口腔顔面痛ですが、これらの疾患に対する考え方は、ここ10年、20年の間に大きく変化してきました。そのなかで、最も重要なのは、知識の増加により、疾患概念が明確にされてきたことです。

今回は時間の制約もあるため、顎関節症と絞りを、顎関節症とはどのような疾患か、どのように問診すべきか、どのように検査すべきか、必要なら鑑別診断は何か、患者にはどう説明するのかなどを説明させていただきます。

日常の歯科臨床

108

はじめよう!

食育・食生活指導

豊田 裕章 (浪速区)

いかに医院で食育・食生活指導を実践していくか、5回(基礎編2回、実践編3回)に分けて、書かせていただく。

偏ったり間違っただけ・どこのようにして、誰と・どんな状況で、食べるか、ということを見つめ直し、まともな正しい

い食生活を実践していくことにより、①丈夫な体、②思いやりのある豊かな心、だけにとどまらず、

人間の活動と地球・自然環境とのバランスが壊れていく状況の中で、ヒトだけの①②③④だけで

近頃のものを食べものとして活用・利用し、気候・風土に合った方法で食べる(こと)である。日

本では、お米・大豆・植物油性発酵食品を中心とした食生活が基本である。そして、咀嚼回数・唾液分泌量を増やしながらかみ下すためには、「も」との姿勢のわかる食べものをできるだけ多く食べる(こと)、食べものというものは、自分のエネルギーを使って、咀嚼という手段を用いてその形を変換すること、がとても重要なのである。また「口中調味」→「舌の味」はしっかりと(だし

第18回核戦争に反対し、核兵器の廃絶を求める 医師・医学者のつどい/20周年記念行事

●9月23日(日・祝) 立命館大学・衣笠キャンパス

- 10:30~ 立命館大学・平和ミュージアム見学会
- 13:00~ 全体会/立命館大学・敬学館230教室

20周年を迎えた私たちの取り組みと課題 特別講演「JPPNWの活動」 片岡勝子JPPNW事務総長・広島大学名誉教授

●15:30~ 記念講演「核は廃絶できる I can, You can, We all can」 ティルマン・アルフレッド・ラブJPPNWオーストラリア代表

●18:00~ レセプション/リーガロイヤルホテル 京都

●9月24日(月・休) 京都産業会館・シルクホール

- 10:00~ 市民公開シンポジウム(一般参加無料) 「東アジアの非核、安全保障と日本国憲法」

主催 全国反核医師の会/第18回核戦争に反対し、核兵器の廃絶を求める医師・医学者のつどい実行委員会

担当事務局/清田

◆参加費 歯科医師 5,000円 (レセプション費用は別)

◆申し込み・問合せ 31 TEL 06-6568-177

九条の会・ロゴマーク募集のお知らせ

「おおさか医科・歯科九条の会」では、憲法9条を守る活動を一層広げるにあたり、親しみやすいロゴマークを募集いたします。

採用された1名様に図書券3万円分を進呈いたします。

【応募方法】

ファクス用紙に「九条ロゴマーク応募」と書き、ご氏名・診療所住所・お電話番号を明記して、ファクス06-6568-10564 までご送信下さい。郵送でも結構です。

【応募期間】 9月10日まで

【審査方法】 医科・歯科九条の会世話人会において審査させていただきます。

おおさか医科・歯科 九条の会 (ロゴマーク・例)